

大学生のうちに せめてやっておきたいこと

高校生・大学生のうちに楽しみながらやることで、就職に有利になるようなことがあれば素敵だね。

その一番がパソコンだ。自分でパソコンを組み立てたり、何台かのパソコンをネットワークでつないだりできれば、就職に100%有利ってとこまではいかないかもしれないけど、少なくとも友達に一目置かれるくらいのことにはなるだろう。就職してから頼りにされる場面も出てくるはず。ブラインドタッチ&早打ちができれば、キミの実力は誰の目から見ても明らかになってことになるからその辺りからチャレンジしたい。できるってだけでかっこいいよね。

あと、マイクロソフトのオフィス（ワード、エクセル）も早めにバリバリに使いこなせるようになっておきたい。どこに就職するにしても絶対必要なものだし、できるとできないとでは入社してからのキミの評価に差が出る。もちろん、就職前に学校でも役立つのは間違いないし、仲間内で大きな顔もできるでしょ。「パソコン選びたいから付き合って」なんて思わぬ人からのお誘いを受けたりするかもよ。

マイクロソフトでは、各ソフト毎に「アプリケーションスペシャリスト」という資格を設けている。独学でも受かるレベルなので、試しに狙ってみるといいよ。資格があれば、これは間違いなく就職で有利になる。

さて、大学での話をしよう。大学ってとこは実に自由なところで、**他の学部の授業はもちろんこと、他の大学の授業まで受けることができる。**話がアホほど面白い教授がどの大学にも何人かはいるので、噂が聞こえて来たらそういう授業を勝手に受けに行くといい。社会人になってから役立つ科目として、例えば「統計学（数百人にアンケートするだけで何千万人もの考えや好みを断定する）」「社会心理学（人間はどういう状況に置かれればどういう行動をとる生き物なのか、というのを研究する）」なんてのがある。マーケティング（市場原理）系の知識は汎用性が高いのでオススメだ。高校生のときに乏しい知識を元を選んで学部や学科にこだわらず、1、2年の間は見聞を広げるために学校や学友を使い倒す、というのが楽しいことでもあり、将来に役立つことでもある。